

す。

引き続き会員数の増加に努めると共に、会員皆様の利益、ひいては検査を受けられる患者の皆様の利益になるよう情報発信・情報提供を行っていく所存でおります。

本年も変わらぬご支援をどうぞ宜しくお願い致します。
今年も遠友ser会会員一丸となって頑張りましょう！

遠友ser会 代表世話人 笹木 工

世話人一同集合写真

<http://enyouser.umin.jp/member.html>



(1) 画論 The Best Image2013 レポート

昨年の「画論 The Best Image 2013」にご応募いただいた皆様、大変ありがとうございました。

今回の画論のCTの応募総数は209件、うち上位入賞が23件。

またその中で北海道は4件が上位入賞となり、北海道CTユーザーのレベルの高さをあらためて感じております。

昨年12月15日に東京国際フォーラムにて「画論 The Best Image 2013」の表彰式が行われ、最終審査結果が発表になりました。

※最終審査結果は下記URLからご覧ください。

<http://www.toshiba-medical.co.jp/tmd/event/bestimage/2013/index.html>

入賞された北海道のご施設のデータは以下のURLから閲覧できます。

◇Aquilion ONE (心大血管) 部門 最優秀賞

「PTSMA術前のCTによる心筋焼灼planningと術直後における焼灼範囲評価」

北海道社会保険病院

http://enyouser.umin.jp/_src/sc942/7th_Garon_Award_Syaho-PTSMA.pdf

◇Aquilion ONE（心大血管）部門 テクニカル賞
「高度石灰化を伴う冠動脈に対する13秒間1回息止めsubtraction CTA」
北海道社会保険病院
http://enyouser.umin.jp/_src/sc943/7th_Garon_Award_Syaho-Sub.pdf

◇Aquilion ONE（心大血管）部門 優秀賞
「虚血性心疾患疑い」
国立大学法人北海道大学病院
http://enyouser.umin.jp/_src/sc944/7th_Garon_Award_HU.pdf

◇64～160列部門 優秀賞
「下肢静脈瘤（単純3DCT）」
社会福祉法人 函館厚生院 函館中央病院
http://enyouser.umin.jp/_src/sc945/7th_Garon_Award_Hakocyu.pdf

また、今回受賞された先生方から早速喜びのレポートを頂きましたので掲載いたします。

・国立大学法人北海道大学病院 笹木 工 先生
http://enyouser.umin.jp/_src/sc950/7th_Garon-report_HU.pdf

・社会福祉法人函館厚生院函館中央病院 藤谷 直之 先生
http://enyouser.umin.jp/_src/sc946/7th_GaronReport_Hakodate.pdf

受賞された先生方、誠におめでとうございます！

その他、全入賞施設の画像データが掲載された冊子「メディカルレビュー」は2月頃発行を予定しております。

ご応募いただいたご施設へはお届けいたしますが、その他のご施設へは発行部数に限りがございますので、ご希望のご施設は「お問い合わせ」URLよりご連絡いただけますと確実にお渡しすることが可能です。

また過去の入賞データは東芝メディカルシステムズ会員制Webサイト「TOSHIBA epicus CLUB」から閲覧いただけます。

<http://www.epicus-club.com/>

後日、このepicus Clubにて今回の入賞データや、特別講演の様態など公開予定です。

次回もたくさんのご応募を心よりお待ちしております。



(2) 学会レポート「日本放射線技術学会北海道部会学術大会 第69回秋季大会」

2013年11月9～10日、旭川にて放射線技術学会北海道部会秋季大会が開催されました。その際の学会レポートを2件頂いております。

・ランチオンセミナー「Aquilion ONE ViSIONの使用経験」
11月10日の東芝ランチオンセミナーにて、遠軽厚生病院の佐々木泰輔先生より「Aquilion ONE ViSIONの使用経験」について講演いただきました。
そのときの感想レポートを掲載いたします。
http://enyouser.umin.jp/_src/sc947/7th_lunchon_Engaru-report.pdf

またご講演内容の一部スライドも期間限定で以下からご覧いただけます。
http://enyouser.umin.jp/_src/sc954/7th_lunchon.pdf

・Perfusion CTにおけるTime MIPの有用性
東芝と札幌医科大学附属病院での共同研究で開発された「Time MIP」について、今回秋季大会で札幌医科大学附属病院の本間修一先生よりご発表されております。
その演題の内容を頂きましたので掲載いたします。
http://enyouser.umin.jp/_src/sc948/7th_TimeMIP.pdf

(3) 営業マンレポートNo.8

今回は札幌支店の年男営業マン落合がRSNAに参加しておりまして、RSNA東芝ブースの様子をレポートいたしました。

・・・全文をご覧頂く場合は、こちらよりご覧ください。

http://enyouser.umin.jp/_src/sc952/7th_salesman_RSNA.pdf

■過去の営業マンレポートを閲覧するにはこちらよりご覧ください。

http://enyouser.umin.jp/archive01/achive_info.html

(4) ☆連載 東芝CTアプリからのワンポイントアドバイスPart5☆

日頃頂くCT装置の操作・臨床のご質問の中からピックアップして毎号掲載いたします。

◆画像の並び順について

再構成後の画像の並び順の設定方法をまとめました。
スキャン前の設定とスキャン後でも並び替えが可能です。

http://enyouser.umin.jp/_src/sc949/7th_Appli.pdf

■過去のアプリからのワンポイントアドバイスを閲覧するにはこちらよりご覧ください。

http://enyouser.umin.jp/archive01/achive_info.html

●.....●

(5) CTに関する問い合わせ募集

「～の方法教えて欲しい」「こんな便利な方法あるよ！」などのご意見がございましたら、「お問い合わせ」URLよりご連絡ください。
多かった質問やご紹介したい内容は次号のメルマガに掲載させていただきます。

以下のURLにて問い合わせください。
http://enyouser.umin.jp/inquiry_faq.html

●.....●

(6) 代表世話人より 東芝CTユーザー会地域代表会議 報告

昨年12月14日(土)、東芝CTユーザー会地域代表者会議が開催され、参加した代表世話人より会議の報告をさせていただきます。

http://enyouser.umin.jp/_src/sc953/7th_usermeeting_report.pdf

●.....●

(7) アンケート集計報告

前号にて募集しましたアンケートにご回答いただいた皆様ありがとうございました。
アンケート結果は以下になります。

第1回としてメルマガに関するアンケートを2013/10/31～2013/12/31まで行い、61名の方から回答をいただきました。

問1：遠友ser会メルマガを毎回見えていますか？
毎回見ている 48 (79%)

気が向いたときだけ見ている 13 (21%)

問2：ユーザー会として遠友ser会メルマガは有用ですか？

大変有用である 9 (15%)

有用である 42 (69%)

どちらでもない 10 (16%)

問3：遠友ser会メルマガで興味のある内容はどれでしょうか？（複数回答可）

ユーザー報告 56 (41%)

各種学会等の会告（お知らせ） 33 (24%)

営業マンレポート 31 (23%)

編集後記 15 (11%)

<http://enyouser.umin.jp/archive01/questionnaire.html>

今回のアンケート結果を踏まえ、今後よりよいメルマガを発行できるよう努めたいと思います。

また今後もアンケートを取らせていただくことがあるかと思いますが、その際はご協力のほど宜しくお願い致します。

.....

(8) お知らせ

東芝出展展示会・学術セミナーのご案内

◇東芝医用機器新製品発表記念 新春展示会・学術講演会 in SAPPORO

2014年1月22日(水)12:00開場 札幌国際ビル 8階 国際ホール

・12:00-20:00 東芝医用機器展示

超音波診断装置 Aplio500・Aprio400・Aplio300・Xario200・Xario100

CT装置コンソール AquilionPRIME・Alexion

3Dワークステーション Vitrea

超電導MRI装置 Vantage Elan

医事会計/電子カルテ Aventy

PACSシステム

DRコンソールシステム

・18:30-19:00

講演1 溪仁会 手稲溪仁会病院 消化器病センター 副部長 辻 邦彦 先生

「肝癌の最新の診断と治療」

- ・ 19:10-19:40
講演 2 小樽掖済会病院 技術管理部長 平野 雄士 先生
「大腸CT検査について」

詳細はこちら

http://enyouser.umin.jp/_src/sc941/7th_Newyear-lecture.pdf

◇ADCT研究会

2014年1月18日(土)13:00～ 名古屋テレビアホール

プログラム・詳細はこちら

<http://adct.kenkyuukai.jp/>

(9) 編集後記

仕事を片付けきれなくて困る。年末にもなると、それはもう尋常じゃないレベルに達する。年初になるとそれが改善されるかという、やはり年末やりきれなかった仕事が残っているので、とてもじゃないがやってられない。

誰にでもあるそんな試練の時、私は在りし日のジャイアント馬場の言葉を思い出す。ジャイアント馬場さんは亡くなる少し前に「徹子の部屋」に出演し、黒柳徹子にヒンズースクワットを勧めていたことがある。その勧めを受け、黒柳徹子は50回/日のヒンズースクワットを欠かさず行い、今も元気になっているのだそうだ。馬場さんは毎日スクワットすること勧め、そしてもう一つ私の中で格言になるようなことを話した。

記憶に頼った話なのでかなり怪しいのだがこんな内容だったと思う。
「スクワットでも腕立て伏せでももうこれ以上できない、もう限界だ。と思ったときに最後にもう一回だけやって終わりにする。これがいいですよ。」

何がいいのかはよくわからないのだが、妙に納得が行く話をしてくれた。つまり（私の勝手な解釈だが）どこが限界かを決めるのは自分だけけど、最後にひと踏ん張りしてそこを終着点とする。それが効果的ということである。

私は子供にも、後輩にもよくこの話をする。「馬場さんが言っていたぞ！」という胸に落ちないながら納得せざるを得ない。

私と同じように仕事が片付けきれない方にお勧めする。全てを片付けられないにしても、この終わり方で苦しい時期を乗り越えたらいかがだろうか。

え、ジャイアント馬場を知らない？

ジャイアント馬場さんは身長が209cmで、元巨人軍の投手で、葉巻を吸っていて、

16文キックが必・・・このままだとだいぶ長くなりそうだ。

この続きはまた今度にしよう、とりあえずたまった仕事を片付けます。

今年は良い事ありますように。

小樽のY.H

●.....●

■過去のメルマガを閲覧するにはこちらよりご覧ください。

http://enouser.umin.jp/archive01/achive_info.html

=====
このメールマガジンは、北海道CT遠友ser会のホームページから会員登録をされた皆様へ配信しております。もし、お心当たりが無く配信を希望されない場合には、大変お手数でございますが下記の配信停止手続きをお願い申し上げます。
ご登録情報の変更は、お手数ですが以下のページより手続きをお願い致します。

■配信停止

<https://reg26.smp.ne.jp/regist/is?SMPPFORM=mir-mcpao-5da80dee47fea249f2eef2657cc89444>

■登録情報変更

<https://reg26.smp.ne.jp/regist/is?SMPPFORM=mir-mcpam-9a9db7c7d78cda90ff60704a2ce7d354>

.....

<お問い合わせ>

本メールアドレスは発信専用です。返信いただきましてもご回答は差し上げられません。

お問合せやご要望等は以下のページからお願い致します。

http://enouser.umin.jp/inquiry_faq.html

.....

<個人情報保護方針>

弊社の個人情報保護に関する考え方については、下記のページをご覧ください。

<http://www.toshiba-medical.co.jp/tmd/utility/privacy.html>

.....

編集・発行

・北海道CT遠友ser会

・東芝メディカルシステムズ株式会社 北海道支社

担当（お問合せ先）： 森 淳一， 小山 知佳， 六車 朋子

TEL: 011-785-3131